

時間		発表情報		※ 敬称略
09:30▶		開場・受付開始		
10:00▶10:10		開会のあいさつ		
事例1	10:10 ▼ 10:30	運転・製造 弛まぬ生産性向上活動の取組		<発表キーワード> ● 環境・省エネルギー ● コストダウン ● 設備の管理方法・基準の見直し
		旭化成株式会社 製造統括本部 水島製造所 モノマー製造 第二部 AN製造課	津田 優輔	
事例2	10:30 ▼ 10:50	工務・保全 IoTを活用して予防保全から予知保全へシフト		<発表キーワード> ● 予防保全・予知保全
		倉敷化工株式会社 本社 工務課保全係保全班	藤原 寛	
事例3	10:50 ▼ 11:10	運転・製造 ディスクプレート生産性向上		<発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化
		ヨシワ工業株式会社 海田工場 機械部機械課	山崎 貴彬	
11:10▶11:20		休憩		
事例4	11:20 ▼ 11:40	運転・製造 出湯作業の安全性と作業性の改善 ～各大臣奮闘す～		<発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化 ● 安全
		リョービミラサカ株式会社 製造部工務課合金係	原田 優	
事例5	11:40 ▼ 12:00	工務・保全 『アエンリュウ冬の陣』 ～4 E G L 亜鉛溶解装置搬送コンベアトラブルの低減～		<発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化
		J F E スチール株式会社 西日本製鉄所 福山地区 設備部冷延設備室	岡田 昌大	
事例6	12:00 ▼ 12:20	運転・製造 DAライン_工程内不良撲滅 ピニオンナット締付NGゼロ化		<発表キーワード> ● 品質安定化・向上 ● 設備の管理方法・基準の見直し ● 作業の効率化・容易化
		マツダ株式会社 本社工場 第2パワートレイン製造部 車軸課 組立係	岡本 允希	
12:20▶13:05		昼休憩(お弁当をご用意しております)		
事例7	13:05 ▼ 13:25	工務・保全 繊維設備の保全改善		<発表キーワード> ● 設備の管理方法・基準の見直し ● 作業の効率化・容易化 ● 品質安定化・向上
		東レエンジニアリング西日本株式会社 愛媛事業場 保全1部機械2課 技士	伊藤 寛之	
事例8	13:25 ▼ 13:45	運転・製造 新人高リスク作業と女性社員視点 操作困難作業対策		<発表キーワード> ● 人財育成
		住友化学株式会社 愛媛工場 新居浜第一製造部 第四製造課	石川 敬明	
13:45▶13:55		休憩		
事例9	13:55 ▼ 14:15	工務・保全 設備状態見える化のパイオニアを目指して		<発表キーワード> ● デジタル技術を利用した改善
		マツダ株式会社 本社工場 車体製造部 車体工務技術Gr 工務係	横手 雄大	
招待発表	14:15 ▼ 14:35	振動可視化による設備診断業務の効率化		<発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化 ● デジタル技術を利用した改善 ● 人財育成
		J F E プラントエンジ株式会社 メンテナンス本部 設備診断技術部	中城 明也	
14:35▶14:45		移動・休憩		
14:45▶15:30		発表者との交流会		
15:30▶15:40		移動・休憩		
15:40▶15:55		全国設備管理強調月間 応募作品のご紹介		
15:55▶16:10		表彰式		

事例1	<p>弛まぬ生産性向上活動の取組</p> <p>旭化成株式会社 製造統括本部 水島製造所 モノマー製造 第二部 AN製造課</p> <p style="text-align: right;">津田 優輔</p> <p>近年、原料やエネルギー価格が高騰し、収益性が悪化している。そこで運転員が主体となり、設備改造を伴わない、様々な生産性向上活動に取り組んだ。コストダウン、省エネルギーを達成した活動内容について発表する。</p> <p><発表キーワード> 環境・省エネルギー コストダウン 設備の管理方法・基準の見直し</p>	<p>出湯作業の安全性と作業性の改善 ～各大臣奮闘す～</p> <p>リョービミラサカ株式会社 製造部工務課合金係</p> <p style="text-align: right;">原田 優</p> <p>出湯作業の安全性・作業性改善は私たち合金系の重要なテーマである。品質の良い溶湯と安全な作業環境を作るという強い思いで、現場の困りごとを抽出し、皆で勉強しながら行った改善事例を発表する。</p> <p><発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化 ● 安全</p>
事例2	<p>IoTを活用して予防保全から 予知保全へシフト</p> <p>倉敷化工株式会社 本社 工務課保全係保全班</p> <p style="text-align: right;">藤原 寛</p> <p>推奨使用期間や経験則に基づいて予防保全を実施してきたが、予期せぬ突発的な故障や、工数の増加に悩まされてきた。そこでIoTを駆使し予防保全から予知保全へシフトさせる中での成果と将来への展望を発表する。</p> <p><発表キーワード> ● 予防保全・予知保全</p>	<p>『アエンリュウ冬の陣』 ～4 E G L 亜鉛溶解装置搬送コンベアトラブルの低減～</p> <p>J F E スチール株式会社 西日本製鉄所 福山地区 設備部冷延設備室</p> <p style="text-align: right;">岡田 昌大</p> <p>電気亜鉛鍍金工場4 E G L の亜鉛溶解装置搬送コンベアにおけるトラブル(※)を解消した事例を発表する。※トラブル内容はベルト蛇行、亜鉛粒搬送不良、ベルト蛇行調整による工場稼働停止等。</p> <p><発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化</p>
事例3	<p>ディスクプレート生産性向上</p> <p>ヨシワ工業株式会社 海田工場 機械部機械課</p> <p style="text-align: right;">山崎 貴彬</p> <p>不明ロスがロス全体の11.7%ある。これを調査すると手待ち、作業編成ミス、トラブル復帰に時間が掛かっていた。一つ一つ対策することで設備総合効率が19.6%向上した事例を発表する。</p> <p><発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化</p>	<p>DAライン_工程内不良撲滅 ピニオンナット締付NGゼロ化</p> <p>マツダ株式会社 本社工場 第2パワートレイン 製造部 車軸課 組立係</p> <p style="text-align: right;">岡本 允希</p> <p>設備価値追求として自責加工強度改善を行った。4M条件で問題点を洗い出し、改善・保全が必要な箇所に対して一つずつ対策を行い、4M条件を整備して不良手直しロス・チョコ停ロスゼロ化を実現させた事例を発表する。</p> <p><発表キーワード> 品質安定化・向上 設備の管理方法・基準の見直し 作業の効率化・容易化</p>

事例7	<h3>繊維設備の保全改善</h3> <p>東レエンジニアリング西日本株式会社 愛媛事業場 保全1部機械2課 技士 伊藤 寛之</p> <p>繊維設備の保全管理方法の見直し、設備・測定方法の定量化改善による設備トラブル未然防止および再発防止活動の事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none">● 設備の管理方法・基準の見直し● 作業の効率化・容易化● 品質安定化・向上	<h3>設備状態見える化の パイオニアを目指して</h3> <p>マツダ株式会社 本社工場 車体製造部 横手 雄大 車体工務技術Gr 工務係</p> <p>車体全体の設備の状態を駐在内で確認できるSCADAを設計。予知保全の確立と業務効率化、ロボットエラーから必要部品を駐在内で共有しLTTRの短縮。車体全体をIoT化していく中で、FA-NWの構築方法などを若手メンバーと共育を行った活動事例を発表する。</p> <p><発表キーワード> デジタル技術を利用した改善</p>
事例8	<h3>新人高リスク作業と女性社員視点 操作困難作業対策</h3> <p>住友化学株式会社 愛媛工場 新居浜第一製造部 石川 敬明 第四製造課</p> <p>過去の災害を受けて、独自の「新人高リスク作業撲滅活動」を進めてきた当課は、環境の変化にともない、新たに全作業の見直しを実施している。今回は、新たに配属された女性オペレーターに注力した改善活動を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none">● 人財育成	
招待発表	<h3>振動可視化による設備診断業務の効率化</h3> <p>JFEプラントエンジニア株式会社 中城 明也 メンテナンス本部 設備診断技術部</p> <p>設備診断には、多くの経験に基づく設備の動的な動きをイメージする能力が必須であり人材育成の課題でもあった。今回、振動可視化技術を活用することにより診断業務と人材育成の効率化を図ったので発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none">● 作業の効率化・容易化● デジタル技術を利用した改善● 人財育成	